

# じょい joy

じょい joy マスコット犬  
じょいワン・ちいちゃん  
↓



福祉目線  
のタウン情報通信

11  
2025.2.22

- 特集…… P2-3
- ふくし掲示板…… P2-3
- わが町のふくし人…… P3
- 矢巾町サロン情報…… P4



特集

生活支援コーディネーターがお届けする  
**高齢者にやさしいお店**  
みんなで知ろう  
**ギャンブル依存症について**



前回までの  
じょい joy は  
こちらから



# 生活支援コーディネーターがお届けする 高齢者にやさしいお店

「高齢者にやさしいお店」とは、「認知症サポーター養成講座」を受講して認知症を正しく理解し、地域の高齢者に「やさしく」「利用しやすい」工夫やサービス提供をしている店舗・事業所のことです。じょい joy は、登録店の情報の掲載を通じて町中に「やさしいお店」が広がっていくことを期待しています！



## 株式会社くらしすた不動産 [かぶしきがいしゃくらしすたふどうさん]

岩手医大附属病院前のショッピングセンター内に本社を構え、不動産の仲介・管理から分譲・開発、建築の設計・施工まで住まいに関する幅広い相談に応じている株式会社くらしすた不動産。社名の「くらしすた」は「暮らしを楽しむ人」という意味の造語で、地域の方がその名の通りに地域に愛着をもって暮らせるような取り組みをしています。

その一つとして、毎週木曜日の午後、同社が運営する「kurumi apartment (くるみアパートメント)」のレンタルスペースを開放し、誰もが立ち寄れる居場所を提供しています。「学生や若い医療従事者が多いこの矢巾町で、交流の場や気軽に相談できる居場所を作りたい」と話す川村さん。趣味サークルの仲間が欲しい、誰かと話したい、気分転換したいときなど、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

### DATA

住所 ▶ 矢巾町医大通二丁目4番8号

TEL ▶ 019-658-8701

営業時間 ▶ 9時～18時

定休日 ▶ 日・祝 (2～3月は無休) 駐車場あり

● 大きなリスが目印のkurumi apartment。カフェ、福祉サービス事業所、エステサロン、美容室の4店舗とレンタルスペースからなる複合施設。  
● レンタルスペースには保健所許可を取得したレンタルキッチンがあり、1日レストランの営業や菓子・そうざい・漬物の販売製造が可能。毎週木曜日の午後(13時～18時)に居場所として開放しています。  
● 「物件を紹介する際はおすすめのおいしいお店やイベントなど、このまちでの暮らしが楽しみになるような情報提供を心掛けています。」と話す川村さん。

## 3. くし 掲示板

# 東北グレイス・ロード 岩手サポートセンター

※グレイス・ロード 施設案内より

「グレイス・ロード」はギャンブル依存症専門の回復施設です。

健康的なところ・からだ・社会生活を取り戻すための『回復プログラム』と安心できる『居場所』を提供し、依存症からの回復と社会復帰をサポートします。

## ● 語り合い、分かち合うことで自分を見つめなおす

依存症から回復するためには、ミーティングが有効であることが世界的に認められています。ミーティングは、「自分自身の経験や悩みを正直に話すこと」と「他の当事者の話に耳を傾けること」を目的としています。過去や現在の自分について正直に話し、当事者同士の助け合い・分かち合いを行います。これらの実践により安心感や信頼感を育み、自分の居場所であると思えるようになります。グレイス・ロードはそんな「居場所」を提供します。

## ● 地域に根差した交流活動で学ぶ人とのつながり

ボランティア活動などのプログラムを通して、地域との交流を深めることにより、社会との関係づくりを学び、人間的成長を促します。また交流活動を通じて、依存症者の特徴の一つでもある自尊心の低さを改善し、正しい自尊感情を育てていきます。さらに「地域生活アドバイザー」という教育指導職を設けて、利用者が地域と良好な関係を築くための教育と、利用者が安心して回復プログラムに取り組むための環境整備を行います。



## みんなで知ろう

# ギャンブル依存症について



## ギャンブル依存症ってなんだろう？

ギャンブル依存症は WHO（世界保健機関）が認定する病気です。

### 主な症状としては

- ギャンブルをやめたくても止まらない。
- ギャンブルをしたいという衝動を抑制（コントロール）することができない。
- ギャンブルが原因で借金など社会生活上の問題が生じている。
- その繰り返しによって身体的、心理的、社会的信用が害される。

## ふくわが町の人

グレイス・ロード岩手サポートセンターは、地域との連携を図る役割を主に担っています。

最初は暗くコミュニケーションを取ることも難しかった人が、グレイス・ロードの利用を通じて明るい表情が見られるようになるなど、利用者の変化が目に見えてわかることが非常に嬉しいのです。

「やり直したい」気持ちのある人をいつでも受け入れ、利用を通じて社会に出て幸せをつかむことができる、そのような施設でありたいです。

今後はさらに地域の方と交流しながら、様々な活動を展開できたらと考えています。

## 依存症から回復することは可能です。

これまで「意思が弱い」「モラル・道徳的な規範の欠如」など、当事者の資質や自己責任の問題とみなされてきましたが、そうではありません。ギャンブル依存症は WHO が認定する「病的賭博」という病気であり、様々な要因によって誰にもなりうる病気です。病気であるため、治療せずにそのまま放置し続ければ、症状は徐々に悪化していきます。しかし、自分が病気であることを認め、内面を見つめ続ける治療プログラムに取り組むことで、ギャンブルをしない生活を送ることができるようになります。これを『回復』と呼んでいます。

### リンゴ農園のお手伝いの様子



草刈りやカラス避けの設置。収穫のお手伝いをしています。

## 菅原 和弘 さん

岩手県警察を退職後、グレイス・ロード（山梨県）でギャンブルや薬物依存の回復支援に携わる。令和6年5月からグレイス・ロード岩手サポートセンターで生活支援員として活動している。



## 次は半澤 久枝さんへバトンタッチ！



## 矢巾町で活動するグレイス・ロードの皆さん



なり さん

サッカー部だった経験を活かし、ボランティア（コーチ）として矢巾町内のスポーツ少年団の活動に参加しています。的確なアドバイスでチームに貢献しています。



ういろう さん

理学療法士として働いていた経験があり、介護予防事業にボランティアとして参加しています。参加者に積極的に声掛けをし、専門的なアプローチをしています。



かない さん

飲食店で働いていた経験を生かして、子ども食堂のボランティアに参加しています。料理の腕も良く、笑顔もとっても素敵です。子どもたちからも好かれ、すでに大人気です。



- 一般社団法人 グレイス・ロード
- グレイス・ロード 岩手サポートセンター
- 開設：月曜日～金曜日 8：30～17：15

住 所：岩手県紫波郡矢巾町藤沢第8地割 56 番地 4

TEL：019-613-7651

メール：grace-tohoku@iaa.itkeeper.ne.jp

ギャンブル関係でお困りの方は  
いつでもご相談ください！



Facebook

エンジョイ新田

代表者 <sup>くじ まさお</sup> 久慈 正夫さん (後列左から4番目)



地域の麻雀好きで立ち上げた会で、男性が多いのが特徴です。毎回のシルリハ体操に加え芋の子会など季節行事も開催し、「みんなの居場所」になればいいな、と積極的に参加の声掛けをしています。毎年数名ずつ参加者が増えているので、これからも継続していきたいです。



活動拠点 新田公民館  
活動日 毎月第2、4火曜日 午前9時～午後1時  
会費 200円/回  
内容 シルリハ体操、健康麻雀、トランプ、季節行事、出前講座など

三谷こびりっこサロン

代表者 <sup>さとう のぶこ</sup> 佐藤 信子さん (前列左から2番目)  
<sup>かわむら ふみこ</sup> 川村 文子さん (後列左から1番目)



じょい joy でサロンの記事を見たことをきっかけとして、元々別の集まりを持っていたメンバーを中心に、「何か楽しい活動がしたい」と立ち上げました。歌や手芸、手作りのニュースポーツなど、「楽しかった」との声がもらえるように工夫して活動しています。役割を皆で分担しながら、楽しく会を継続していきたいです。



活動拠点 三谷公民館  
活動日 毎月20日 午前10時～正午  
会費 200円  
内容 ボディリズム、ラジオ体操、手芸、ニュースポーツ、歌

矢次笑話会

代表者 <sup>さとう かずお</sup> 佐藤 一男さん (前列中央)



会を立ち上げたときは人が集まるか心配でしたが、いざ始めてみると多い時には20人近く参加し、皆の健康づくりへの意識の高さを感じています。普段の集まりには参加しない方も参加してくれるようになり、活動の意義や広がりを感じ嬉しいです。



活動拠点 矢次公民館  
活動日 毎月第1、3木曜日 午前10時～午前11時  
会費 なし  
活動内容 シルバーリハビリ体操

# 福祉×まちづくりフォーラム

～みんなで考える 地域の「つながり」「支え合い」～

令和7年2月4日(火)、多くの人が「地域福祉」の考え方に触れ、身近に感じるきっかけづくりを目的に「福祉×まちづくりフォーラム」が開催されました。

岩手県立大学の高木善史講師の基調講演や、町内で活動する団体の実践報告、パネルディスカッションが行われました。実践報告では、グレイス・ロード岩手サポートセンター、NPO 法人もりおかユースポート、傾聴ボランティアやはば「柚子の会」が、これまでの歩みや現在の活動などについて発表しました。

基調講演のお話は「参加すること」や「ゆるやかなつながり(人間関係)をもつこと」の重要性と、自分にとって居心地の良い居場所について考える機会になりました。

あなたにとって居心地の良い居場所はどこですか? ぜひ考えてみてください!



## <高齢者にやさしいお店>大募集

町では「高齢者にやさしいお店」に登録したい店舗・企業を募集しています。登録には「認知症サポーター養成講座」の受講が必要です。講座は1時間～1時間半程度で受講料は無料です。ご登録いただいたお店はじょい joy でご紹介し、「高齢者にやさしいお店」ステッカー(右)を配布します。ぜひご活用ください。

■受講希望・お問い合わせ 矢巾町健康長寿課 Tel 019-611-2830

